



親和会ニュース 2月号

Le petit bulletin pour les résidents permanents



親和会公式掲示板

家族で話したい防災のこと 当然が当然でなくなる!!

家族や知人と楽しく過ごしていた今年の元旦、能登半島地震はわたしたちを現実に戻しました。災害時に重要なことは「落ち着く」ことですが、同時に「ゆっくり慌てる」ことも必要ようです。神戸と仙台の両方で大震災を経験した方によると、非常時には「慌てる」勇気も大切とのこと。緊急地震速報を受信した、誰かが「逃げろ!」と叫んだ、こんな時どうしますか? 多くの場合に「自分には関係ないと」

と思いがちですが、これを心理学で正常性バイアスと呼び、命を守るための行動を遅らせます。

この機会に、連絡方法など日頃から家族で共有しておくことで、「ゆっくり慌てる」ことができます。伊豆高原エリアにも必ず大地震が起こること、陸の孤島になり物資の供給が滞ること、スマホやインターネットが使えなくなることを肝に銘じて。

避難場所

いろんなケースを考慮しよう!

● 場所を起点に考える

- 自宅にいるとき ()
- 職場にいるとき ()

● 災害の種類で考える

- 地震のとき ()
- 津波のとき ()
- 大雨や洪水のとき ()



子どもや高齢者がいる場合は、迎えに行く人も事前に話しあっておこう

連絡方法

状況別に連絡手段を決めておこう

- スマホが使えるとき (例: LINE)
- ネットが使えない時 (例: 電話)
- 電話が通じないとき (例: 171)

check!

災害用伝言ダイヤル 171

災害の発生により連絡が繋がりにくい状況になったときに提供される声の伝言板サービス

伝言を残す 171 + 1 + 自分の番号

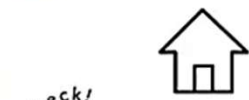
伝言を聞く 171 + 2 + 相手の番号

☎ 171 = あの人「いない」で覚えよう!

避難生活の場所

災害が長期化したとき避難生活をおくる場所を想定しておこう!

- 自治体の宿泊できる避難所
- 実家や親戚の家
- 知人・友人の家 など



check!

避難所と避難場所の違い

- 避難場所 = 身を守るため一時的に逃げ込む先 (公園・河川敷...)
- 避難所 = 自宅以外で避難生活をする場所 (学校・公民館...)

どんな被災リスクがある?

自宅や職場など、普段いる場所の被災リスク (揺れの強さ・浸水・土砂災害) をハザードマップで確認しよう

伊東市のハザードマップは右のQRコード



防災グッズの備えはある?

- 1週間分の食料・水 (1人1日あたり3ℓ)
- 懐中電灯や簡易トイレ、ラジオなど
- 赤ちゃんがいる家庭は、おむつやベビーグッズも忘れずに!



家の耐震性は大丈夫?

自宅の築年数を確認しよう! 目安として1981年以降の物件は、地震に強い新耐震基準が適用されています。それ以前の物件は倒壊リスクが高いため要注意!

物の置き方や導線は大丈夫?

- タンスなど大型家具の転倒防止
- 家具が倒れた時の動線確保
- ガラス部分に飛散防止フィルムを貼る
- 引き出しや観音扉のストッパー取り付け
- 寝室や出入り口付近の物の整理
- 重量のある家電製品は極力低い位置に



安全な避難経路はどこ?

安全な脱出ルートを確認しておこう!

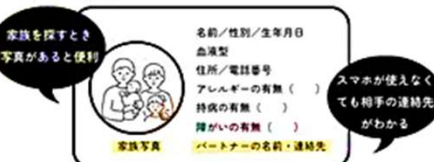
- 家の中から外へ出るルート
- 家から避難所への道順
- 職場から避難所への道順



老朽化したブロック塀や、川の増水など自宅付近の危険な場所も把握しておくこと安心!

必要情報はまとめる?

緊急事態に必要な 家族の情報をまとめた「SOSカード」を一人1枚作って携帯しよう!



避難のタイミングは?

警戒レベルと避難の目安

Lev.3

乳幼児や高齢者がいる場合は3で避難

Lev.4

避難指示で全員(必ず)避難



親和会ニュース12月号、1月号の新企画「どうなるシン図書館」には読者から強い反響があり理事会でも居住者の生活環境の改善の観点から、市に伊豆高原分館開設の要望を伝えようとの動きになりました。

親和会、分館要請に踏み出す

もとよりこうした市政に対する要望は一自治会のみでは実現できるものではなく、伊豆高原街づくり協議会など、地域の諸団体や地域住民の皆さまの声を集約して要望していく必要があります。また、市の側でも進行中の本館建設の進行や予算の制約など、実現までにどれだけの時間がかかるかわかりません。しかし自治会としては、先ずこうした声があることを市に伝えることが重要

であり、新図書館基本構想にある「こんな図書館があるから住みたい、住んでいたい」という新図書館建設の理念を、ここ伊豆高原で実現してもらいたいと考えました。南部地域の拠点である伊豆高原やまもプラザは昨今スペースも目立ち、人の通りも少なくなっています。こうした既存施設を使えば建設費用も掛からず、人の流れを呼び戻し地域の活性化にもつながります。今日もやまもプラザ一階の庭で小学生がノートを開いていました。温かい学習室を用意してあげたいものです。

親和会では、こうした地域住民の要望と現実的な提案をもつて市関係者と対話を行って参ります。皆さまのご意見とご支援をお寄せください。

「親和会 歩こう会」のご案内

大室山の山焼きを眺めながら、城ヶ崎をのんびり歩きます。

【日時】 2月11日(日)
10時～14時
※雨天中止

【集合】 親和会事務所
午前10時(厳守)

【持ち物】 弁当・飲み物・敷物・雨具・軍手など

【往路】 事務所⇒いがいが根⇒観音浜⇒日蓮崎⇒俎板岩⇒蓮着寺(復路は、当日の状況により決定します)

案内人 丹羽(4地区)
世話人 渋谷(1地区) 鈴木(2地区)
岡野(3地区)

問合せ ☎090-9808-5227

新春号に投稿フォーム(広報編集委員会あて)を掲載したところ、1週間で6通のメール投稿を受け取りました。スペースの関係で全文掲載が難しく、広報部にて要約いたしましたこと予めお詫びいたします。



『この春に伊豆高原に移住し、親和会ニュースを楽しく拝見しています。新春号の「冒険を着る」を拝読し、70歳を共に迎える私たちも何かにチャレンジしたく思いました。親和会には集まるだけの老人クラブや居場所は多く設けられていますが、上級者に指導を請える囲碁教室や有資格の先生から茶道や華道を学ぶことができる文化教室は見当たりません。親和会ニュースで紹介されていたイタリア料理教室の様に、プロ講師を招き受講料を払って真剣に学べる教室をもっと開いて頂きたい。』
2地区 I様

『最近の「親和会ニュース」は豊富な記事が掲載され、編集部のご努力に敬意を表したくタブレットをとりました。「ゴミ収集車を追う」や「介護家族」の連載はとても興味深く、また「お庭自慢」や「気まぐれ散歩」も足腰が衰えてきた私にとって楽しい読み物になっています。しかし親和会の財政状況や共有設備の状況なども併せてお知らせ願いたいと思います。夏ごろに支出関係をわかりやすく解説下さった記事を見たかぎりです。また環境保全も誰が、いつ、どこで何をしているかも皆目わかりません。このような情報もぜひ掲載して下さい』
3地区 K様

『親和会ニュースが充実してきて毎号嬉しく拝読しています。新春号の「年齢を脱ぐ、冒険を着る」を読み、元気が湧いてきた影響もあり、この投稿フォームをお借りしていくつかお願いがあります。一つ目は空き家問題、特に旧ホテル伊豆高原の廃墟化に早急な対応を願う、二つ目は親和会広報誌の紙印刷・配布を止めHPへの掲載に一本化すべき時期ではないか、三つ目に親和会総会のあり方です。委任状が出席者の10倍以上もあるような総会を「最高意思決定機関」とは笑止千万。総会で提案がでても議論もなく、議長がその場で裁定するだけでは、まるで独裁国家の人民会議そのものです。総会の前に理事会で議論を整理し、資料を用意し、各地区連絡会で十分に議論する。そこで出た意見や提案を持ち寄って議論する代議制にし、議題はHPにも載せて広く会員の意見を募るなどはいかがでしょうか。』
1地区 T様

ここ数年3地区はヤスデ発生で困っており、枯れ葉や側溝の詰まりが原因ではないかと、毎年会員の皆さまと一斉掃除をしています。業者が入り草刈りをした後の、ごみ処分をしないまま作業を終えます。すると残された草葉が風で吹き飛ばされ、側溝に溜まります。業者の方と話したところ、「持ち主がゴミ処理はしなくて良いと仰る持ち主の方がおられる」とのこと。広報誌にて枝葉の捨て方などをもう少し詳しくご案内いただきたいのですが。

3地区 Y様

会費収納の状況など会計について詳細な情報公開がされていないとの問題提起を頂きました。会計担当理事及び道路部会長が説明に努めさせていただきました。加えて、住居表示が八幡野や富戸とわかりづらいので「伊豆高原〇丁目〇番地」などの表記変更を再検討できないものかとのご提案を頂きました。「並木カフェ」に来られた2地区のS様

右のQRコードから投稿
フォームにお進み下さい



ゴッドブレスガーデン

ロドレイアのように

第二地区 堀田恵美

伊豆高原に居を構えてから15年になる。何年か土地を探していた私たち夫婦が、たまたま入った創作料理屋さんのオーナーから紹介されて購入した土地は、相模湾から伊豆七島、天城連山が見渡せる素晴らしい景色で、直ぐに横浜との二拠点生活が始まった。

私のお庭自慢



ガーデニング部会に入り、100本のバラを植え無農薬で育てたり、庭に置くオーナメントを泥だらけになりながら造ったり、小さなポタジェを作ったりと夢中になって庭作りに励んだ。

この広大な風景を、借景にしたイングリッシュガーデンは、父を亡くし悲しみに暮れた時、二度の大病をした時、ご近所の方々との楽しいガーデンパーティーの時も、いつも変わらず私を癒してくれるのです。

畏怖の念を抱かせるこの風景に包まれていると、神様が下さった地球上のほんの小さな一面に住まわせていただいている住人の一人に過ぎず、日々移り変わる一瞬一瞬の風景を見届ける証人の一人だと感じざるをえないのです。



ロッドレイアという高木をご存知でしょうか？ 10年前に庭に植えた常緑のこの木は、今や10メートルを有に超える大木に育った。冬になると沢山の赤い実と花をつけ、毎年食料が乏しくなる間数十匹の鳥の大群たちや、小動物を養いながら堂々と枝を広げ、すつくと立ち、年々大きく逞しくなっている。

今年も伊豆大島から素晴らしい初日の出を見ることが出来た。ロッドレイアに背中を押され今日も一步を踏み出していいこう。




動物医よもやま話【4】 矢島 俊男 院長(やんもの里動物診療所)

年明けから大変なニュースが続いていますが、こんな時こそ自分の身の回り、そして動物たちの防災対策を今一度見直してみましよう。話は変わりますが、皆さんは犬や猫の動物たちは人間の言葉を理解出来ると思いますか？ ペットを飼われている方へのあるアンケート調査では90%以上の方が「犬や猫は人間の言葉や想いを理解していると思う」と回答されたそうです。よくお聞きするケースでは、「先日うちの猫のワクチンの予約の電話をしていたら、外に行ったまま帰ってこなくて、病院が閉まる時間になって戻ってきた」とか、「今日はうちの〇〇をお風呂に入れようと話をしていたら、〇〇が部屋の隅で震えだした」などなど皆さんもご経験がおありになるかもしれません。犬や猫はある程度の言葉を単語として理解、記憶できるのではないかと考えられています。しかし残念ながら人間と同じ様な会話は出来ません。動物たちは言葉以外で人間とコミュニケーションをとる方法がある事が分かってきています。「情動伝染」という言葉があります。これは人間の心理学から生まれた言葉で、情動、想いが伝染してい

くという意味です。簡単な例でいうと、映画の主人公が悲しい場面に遭遇すると観ている側も悲しい気持ちになるという現象です。表情、行動、言葉、そのイントネーションなどの情報により、主人公と同じ情動に自分もなっていく。この「情動伝染」という現象は犬や猫など動物たちにもあります。人間の幼児は、親の姿から手がかりを得て、自分の周囲の世界に対してどのように反応すべきかを学びますよね。犬や猫も同じで、親を見ることで同様のサインを受け取ります。親が穏やかで自信に満ちた感情を発し行動をしているとき、その仔たちも周囲の環境を安全で安心なものとしみやす傾向にあります。例えば、野良の母猫が人間を怖い存在として行動すれば、仔猫も人間を怖がります。逆に母猫が人間に懐いていれば、仔猫も人間を安全な対象とみなします。この「情動伝染」は最近の研究で人間と動物、つまり違う動物種間でも起こる事が分かってきました。

この続きは次回に・・・





私たちと一緒に歌いませんか?

うたう会「夢の和」

参加者大募集

毎月 第 4 土曜日 午前 10 時～11時半 (受付午前 9 時半～)

八幡野コミュニティセンター 3 階大会議室 (☎53-1177)

参加費 500 円


懐かしく
蘇る思いで

抒情的 心に沁みる
歌詞とメロディ

共に歌おう
歌が繋ぐ心と心

指揮：藤井美知子
楽しいトークと指導で自然に素敵な歌声が生まれます。

ピアノ：谷村洋子
軽やかなピアノ伴奏に乗り自然に歌声が広がります。




曲内容：童謡 唱歌 愛唱歌
抒情歌 外国曲 等々

連絡先：西貝恵子 090-6176-1849
関村淳子 090-5458-6349

主催 伊豆高原親和会夢プロジェクト 共催 混声アンサンブルAmi

ふれ愛 並木カフェ	2月 1日(木) 午後2時～	親和会事務所	第 1 木曜日
Highlander Topics	次回は3月	八幡野コミセン2F	隔 月
パソコンサークル	2月 6日(火) 午後1時30分～	親和会事務所	第 1 火曜日
のんちゃん体操	当面の間、お休み	老人憩いの家	第 2 金曜日
英会話サロン	2月 5日(月) 午前10時～ 2月19日(月) 午前10時～	親和会事務所	第 1・3 月曜日
小物作りの会	2月12日(月) 午前10時～	親和会事務所	第 2 月曜日
サロン・デ・スペイン語	2月21日(水) 午前10時～	親和会事務所	第 3 水曜日
絵手紙の会	当面の間、お休み	親和会事務所	第 2 水曜日
うたう会「夢の和」	2月24日(土) 午前10時～	八幡野コミセン3F	第 4 土曜日
夢クック「料理教室」	2月20日(火) 9時20分/12時50分	八幡野コミセン	第 3 火曜日

125回 親和会ゴルフ愛好会
 2月15日(木) 『ゴールド川奈ゴルフクラブ』 9時30分集合
 参加希望・キャンセルは2月9日までに、幹事・平松(53-1615)まで



環境ボランティア

2月25日(日) 午前10時～
親和会事務所 集合

桜並木～伊豆高原駅 及び
 桜のトンネル通りゴミ拾い

夢クック「料理教室」

ご参加希望の方が多く、既に予約で一杯場合があります。
 お問い合わせ・ご予約は

西貝恵子 090-6176-1849
 関村淳子 090-5458-6349 まで



キリトリ線

輪番の班長は掃除当番ではありません
2月のゴミ出し日
ゴミステーションはルールを守って

可燃ゴミ	ビン	カン	金属類	古紙 段ボール	われもの 乾電池	ペットボトル
	1 (木)	8 (木)	8 (木)			6 (火)
月・水・金・日	15 (木)	15 (木)		13 (火)	15 (木)	19 (火)
	29 (木)	22 (木)		27 (火)		26 (火)